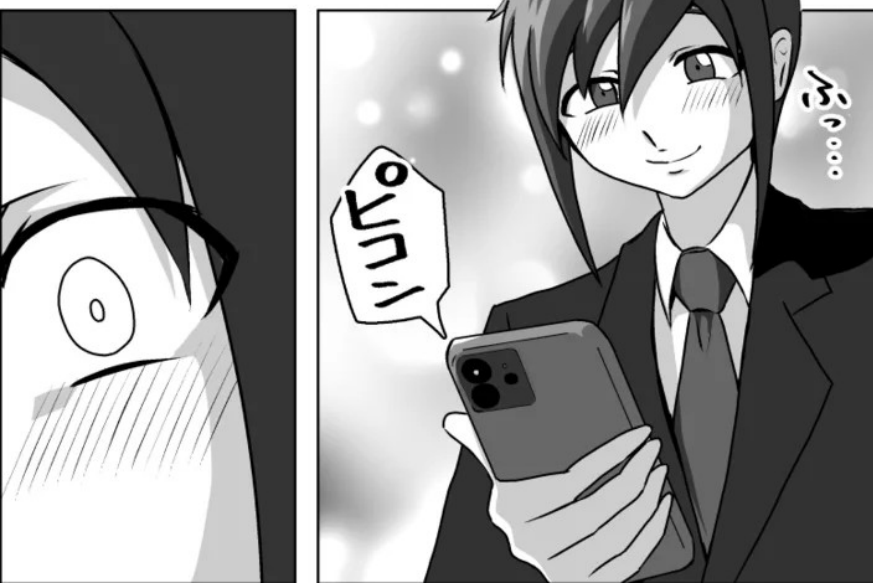


しおり先生の

前立腺

アチューンメント











こんな
カワイイ姿に
なっちゃって♡

さっきまで
スーツ姿でカッコ
良かったのに



最初のご褒美は

裸になり
先生の膝の上で
甘えることでした



ただただ嬌声を
上げていました

全身を優しく
撫でまわされ





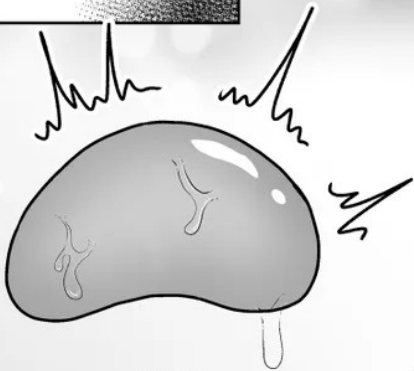
先生はまるで
楽器を奏でる
かのように

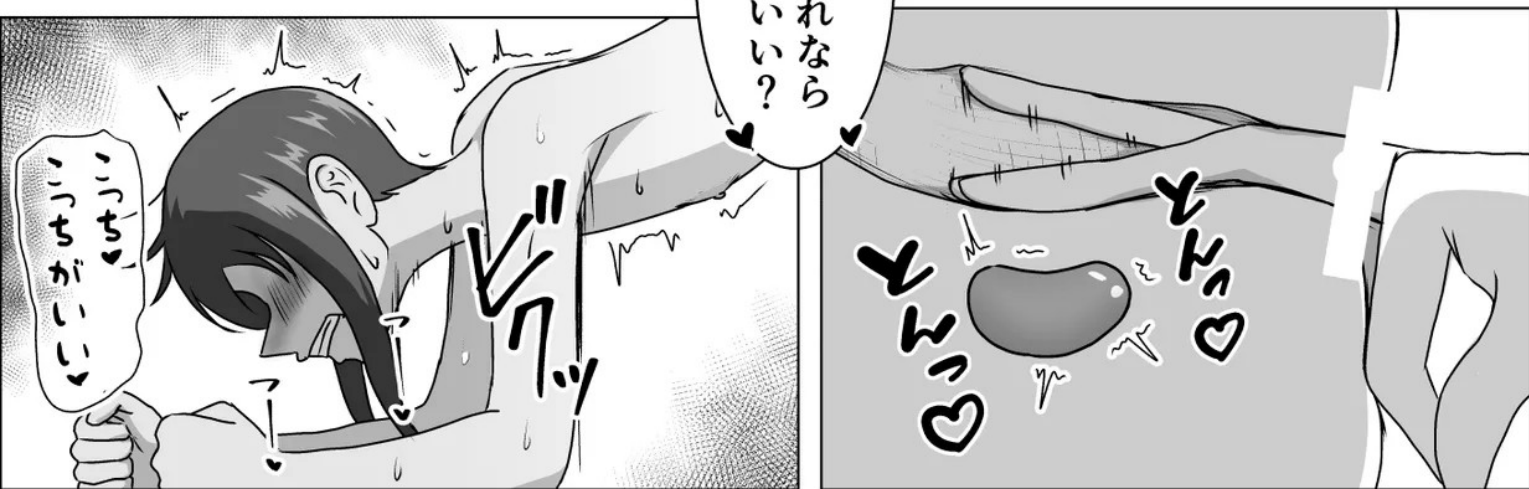


僕のどこを触れば
どんな声を上げるのか



前立腺に
どう響くかを
わかっていました



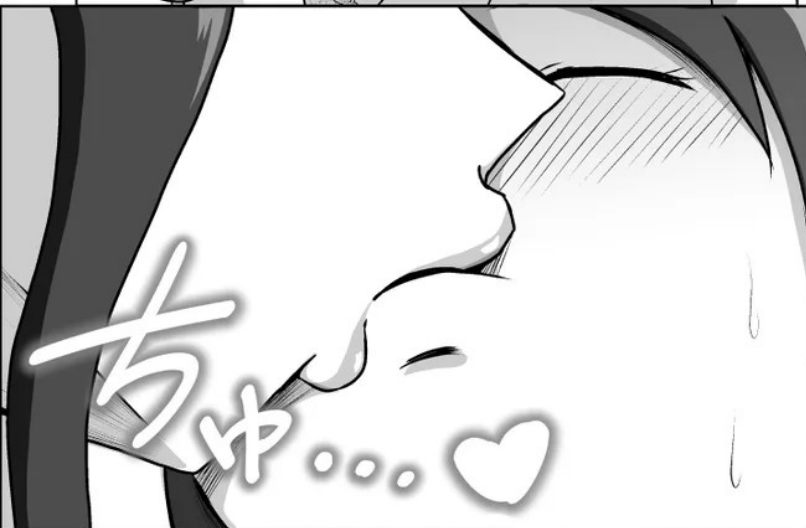


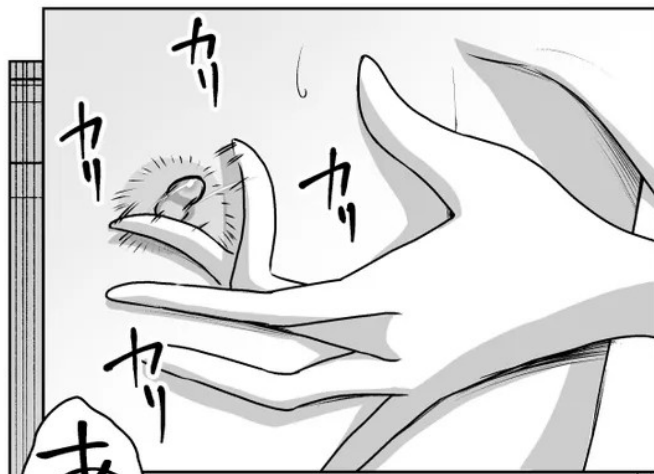


僕はただ、先生に
身を委ねていました



でも快感からは
逃がさないように
しつこく...



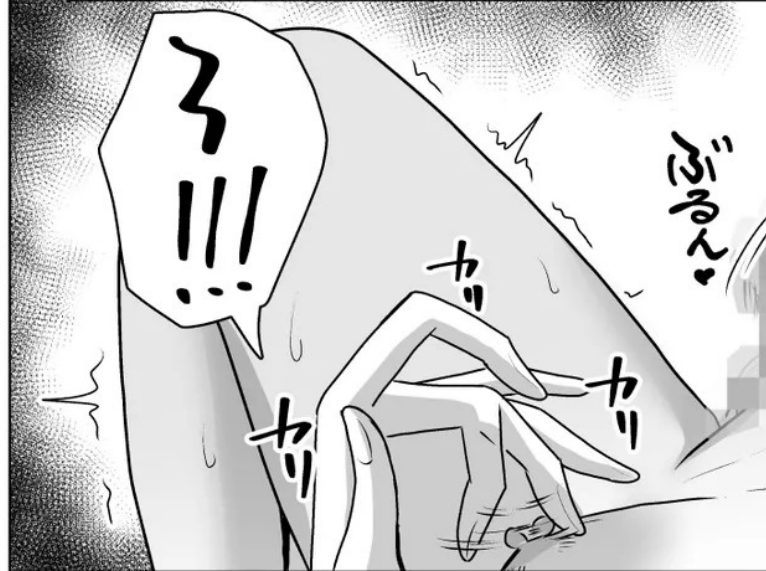


あらん

愛撫とその反応で
僕と先生は会話
するようになります



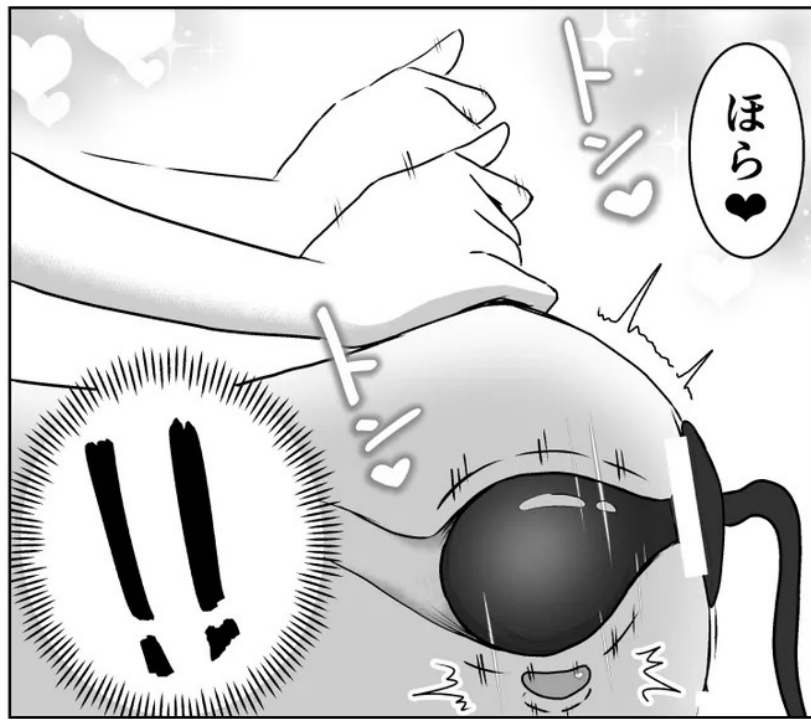
ひん

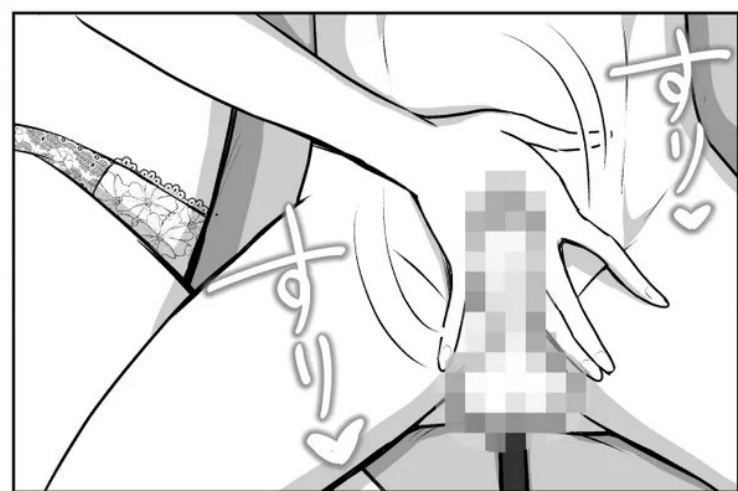






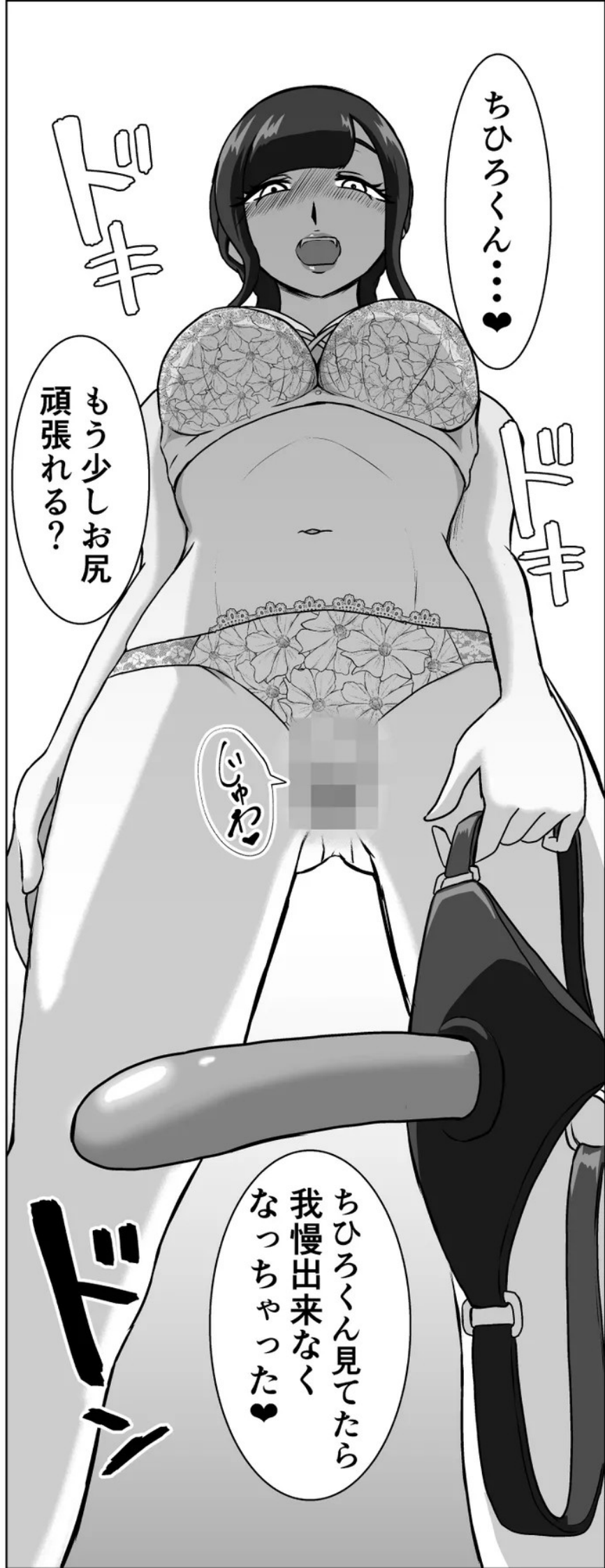








今日の予定には
無かったけど：



ちひろくん…♡

もう少しお尻
頑張れる？

じゅわん

ちひろくん見てたら
我慢出来なく
なっちゃった♡



これでちひろくんの
おまんこ♡
可愛がっても
いい？♡

ドキ
ドキ

はあ
はあ







ほっとした
安心感と同時に

ショックも
受けました

ちひろくん…？

自分に向けられていた
関心や期待感は

想像以上に低い
ものだったから
です…

僕が勘違い
してたのか…

屈辱と虚無感が
心を支配しました

僕の努力は
なんだったのか

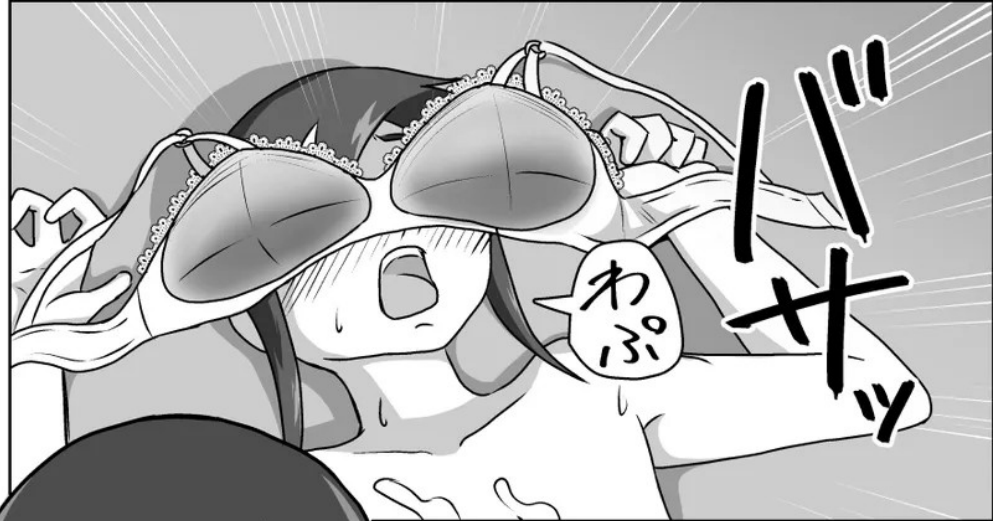
ちひろくん…！

僕の居る
意味って？

どうせ僕のこと
なんて誰も見て
いない…

ちひろ…！！









童貞も私の為にとっておきなさい♡

責任とって私が奪います♡

どこにも行っちゃダメよ♡

ぽん♡

ぽん♡

ドキュッ♡

ドキュッ♡

ドキュッ♡

ぽん♡

ぽん♡

!!

ズン

ゾクゾク

ちゅ

ゾクゾク

んー...

んー...





この物語はフィクションであり、実在の人物・団体とは一切関係ありません

あとがき

「しおり先生の前立腺アチューンメント」のご購入ありがとうございます。
Thank you for your purchase.

予告日時より遅くなってしまい申し訳ございません。また、おねショタとしていましたが、就職ってことはもうショタとは言えないよな・・・と思いジャンルを修正しました。今回で概ねやりたいことはできたので、あとはちひろくんの童貞を卒業させるだけです。続編をお待ちください。

25.11.16 Maarkunya

サークル名：まーくある家



X(旧Twitter): @maarkunya



ファンティア[Fantia]



Ci-en

納品先：FANZA

Repost is prohibited. 未經許可請不要轉載繪圖作品。

本書は成人向けです。18歳未満の所持及び閲覧禁止です。

本書の内容を許可無く複製すること、アップロード(転載)すること、AIに学習させること、を禁止します。